34 栽培管理支援システム ザルビオ「xarvio」

〇ザルビオフィールドマネージャーは、各圃場の土壌や作物の品種特性、気象情報、人工衛星からの画像等をAI が解析して、作物の生育や病害・雑草の発生を予測、最適な防除時期や収穫時期等を提案します。

〇いつ、どのような作業が必要かを圃場ごとに把握できるため、効率的な栽培管理計画を作ることが可能です。



ザルビオ機能紹介

スマート農業の初級者から上級者をサポート

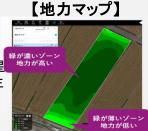
衛星画像が農家の目「確認」をサポート(初級者) AIが農家の頭「判断」をサポート(中級者) スマート農機との連携で農家の手「作業」をサポート(上級者)



初級者向け

- ■地力マップ
- ■生育マップ
- ■散布天気

AIが過去15年分の衛星 画像を解析し、過去の生 育傾向を圃場内で相対 的に色分け



【生育マップ】



中級者向け

- ■生育ステージ予測
- ■病害リスク予測
- ■施肥・水管理の推奨
- ■大豆雑草管理プログラム

【生育ステージ予測】 作物の品種特性 気象状況や予報 をAIが解析して生 育を予測する 活用事例② 適期作業の実施 →品質UP 活用事例③

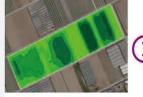
適期防除で病害被 害を軽減 →収量UP

【病害リスク予測】

上級者向け

- ■可変施肥のためのマップ生成
- ■可変散布のためのマップ生成
- ■スマート農機との連携

【可変マップを自動作成】







ベースとした地力マップ

生成した可変施肥マップ

地力マップ、生育マップをもとに可変散布マップを 自動生成。対応可能な農業機械に読み込ませる ことで、マップで指定したとおりの施肥が可能

活用事例4 地力・生育の強いところは施肥 量を少なく、地力・生育の弱いと ころは施肥量を多く設定 →収量15%UP

36